

Meyer Sound

D-Mitri

PRODUCTS



D-Mitri

digital audio platform



D-Mitri | 大きな進化

メイヤーサウンドは2005年からラウドスピーカーマネージメントシステム「Galileo」やオーディオショーコントロールシステム「Matrix3」、エレクトロアコースティックアーキテクチャー「Constellation」と言った最先端のデジタルオーディオ製品を提供してきました。そしてついに、さらなる処理能力とフレキシビリティを兼ね備え、高度に洗練された最先端のシステムが登場しました。

- D-Mitri

D-Mitriは、LCSオーディオショーコントロールシステムと第2世代Constellationシステムから始まる、これからのメイヤーサウンドのデジタル製品の基盤となるギガビットネットワークベースのデジタルオーディオプロセッシングプラットフォームです。驚異的なプロセッシングパワーにより、完全に統合された、マルチチャンネルオーディオプロセッシングとディストリビューションプラットフォームを提供します。

D-Mitri

digital audio platform



D-MitriはLCS-Seriesの第4世代の製品となり、これらの技術は10年以上にわたる現場での実績から磨き上げられてきました。あらゆる音響演出空間において、高い信頼性と柔軟なプログラミング環境により高度なソリューションを提供します。

D-Mitriは、ネットワークテクノロジー、高度なシグナルプロセッシングファームウェアやコントロールソフトウェア、プロセッシングやオーディオI/O等のデバイスユニットを、柔軟で拡張性に優れたシステムとしてまとめ上げました。すなわち、このハードウェアとソフトウェアはユーザーのニーズに合わせた最適なシステムを容易に構成出来る様に設計されています。

D-MitriプロセッサはクアッドコアCPUとFPGAにより柔軟性と処理能力を両立しました。この進化したハードウェアは、近年の標準である96kHzサンプリングレート、最大64ビットフローティングポイントの処理分解能を備え、1台のプロセッサで72chのオーディオを処理し、複数台のプロセッサを1台のミックスコアに接続し、最大288chのミキシング環境の構築が可能です。また、ハードウェアのアウトプットを全て利用可能なマルチチャンネルサラウンド処理は、従来の5.1チャンネルサラウンドから288チャンネルのサラウンドまで、高度な音響演出の要求にも対応可能です。

D-Mitriで採用されたオーディオ/ビデオの新ネットワーク規格であるAVBネットワークは1ホップあたり250μsec、7ホップで最大2msecの低レイテンシーを保証し、1本のギガビットイーサネットでも100チャンネルの96kHzオーディオ信号を伝送します。これによりD-Mitriシステムを中央集中システムから分散システム、また、これらを合わせたシステムと、柔軟で拡張性に優れたコンフィギュレーションを可能にします。

さらに、SMPTEタイムコードやMIDI、RS-232、RS-422、GPIOと言った従来からの外部コントロールポートを備え、Pythonスクリプト、OSC (Open Sound Control) のサポートを強化しました。これにより従来から定評のある自由度の高いコントロール機能に磨きがかかり、どのような複雑なタスクをもこなすことが出来ます。

Features and Benefits

- High resolution audio
サンプリングレート 96 kHz
最大64-bit 浮動小数点演算
24-bit A/D、D//A変換
- 1ポートで100chの96kHzオーディオ信号を伝送可能なAVBネットワーク
- 確立されたオープンシステムを採用
AVB、OSC、及び Python スクリプティング
- 任意のチャンネル数でのサラウンドプレイバック
- 連続的なマルチチャンネルレコーディングとプレイバック
- 使用用途に応じて柔軟にシステム構築が可能
- より高詳細な第2世代のVRASアルゴリズムを採用したConstellationシステム
- 拡張性に優れたプログラミングとオートメーションはどのような複雑なタスクも可能
- 将来の進化を見越したハードウェア設計とアップグレードの容易なファームウェア

ラインアップ

DCP D-Mitri Core Processor - 72 channel core processor



オーディオプロセッシングモジュール

コアプロセッサDCP1台で72入力 / 72バス / 72出力のオーディオ処理を行います。

72×72チャンネル以上の処理が必要な場合は、複数台のDCPとDCM-2又はDCM-4を組み合わせで構成します。

DCM-2 D-Mitri Core Matrix - 144 channel core matrix



コアマトリクスモジュール

最大2台のDCPを接続し144x144チャンネルのフルマトリクス処理を実現します。

また、ホットスタンバイバックアップ用のDCP1台を接続可能です。

DCM-4 D-Mitri Core Matrix - 288 channel core matrix



コアマトリクスモジュール

最大4台のDCPを接続し288x288チャンネルのフルマトリクス処理を実現します。

また、ホットスタンバイバックアップ用のDCP1台を接続可能です。

DWTRX D-Mitri WildTracks - 72 channel WildTracks



WildTracks/ハードディスク再生モジュール

最大同時録音再生トラック数72トラックのハードディスク録音再生機能モジュールです。

オーディオ録音チャンネル数 : 最大72トラック同時録音

オーディオ再生チャンネル数 : 最大72トラック同時再生

記録メディア : SSDドライブ x 2

[Safety Net冗長化機能]

DGPIO D-Mitri General Purpose I/O -



コントロール信号入出力モジュール

MIDI入出力 : DIN 5ピン x 2

SMPTE入出力 : XLR x 2

RS-232 : Male D-sub 9ピン x 1

RS-422 : Female D-sub 9ピン x 1

ワードクロック信号入出力 : BNCコネクタ x 2

リレー出力 : ターミナルコネクタ x 6出力

デジタル入力 : ターミナルコネクタ x 6入力

アナログ入力 : ターミナルコネクタ x 4入力

DAI-24 D-Mitri Analog In - 24 mic/line inputs



アナログ入力モジュール

入力チャンネル数 : 24チャンネル

最大入力信号レベル : +26dBu

A/D変換 : 24ビット / 96KHz

DAO-24 D-Mitri Analog Out - 24 analog outputs



アナログ出力モジュール

出力チャンネル数 : 24チャンネル

最大出力信号レベル : +26dBu (600Ω)

A/D変換 : 24ビット / 96KHz

DAIO-816 D-Mitri Analog I/O - 8 mic/line inputs, 16 analog outputs



アナログ入出力モジュール

入出力チャンネル数 : 8入力 / 16出力

最大入力信号レベル : +26dBu

最大出力信号レベル : +26dBu (600Ω)

A/D変換 : 24ビット / 96KHz

D/A変換 : 24ビット / 96KHz

DAIO-168 D-Mitri Analog I/O - 16 mic/line inputs, 8 analog outputs



アナログ入出力モジュール

入出力チャンネル数 : 16入力 / 8出力

最大入力信号レベル : +26dBu

最大出力信号レベル : +26dBu (600Ω)

A/D変換 : 24ビット / 96KHz

D/A変換 : 24ビット / 96KHz

DDIO-24 D-Mitri Digital I/O - 24 AES/EBU inputs & outputs



AES/EBU入出力モジュール

入出力チャンネル数 : 24入力 / 24出力 (各12AESペア)

SRC機能 : 入力及び出力に装備

ワードクロック信号入力 : BNCコネクタ

DCIO-24 D-Mitri CobraNet I/O - 24 CobraNet inputs & outputs



CobraNet入出力モジュール

入出力チャンネル数 : 8入力 / 8出力 × 3

SRC機能 : 入力及び出力に装備

CueStation5

CueStation5 コントロールソフトウェアは D-Mitri システムのプログラミングを行うソフトウェアです。直感的なインターフェースと、ステレオ及びモノの AUX、フェーダーフリップ機能、PFL、AFL 等の機能を備えた、メイン卓、モニター卓、効果卓としても利用可能な卓越したソフトウェアベースのミキシングシステムを提供します。最新のクライアント・サーバーアーキテクチャの採用により複数のユーザーによるシステムの同時アクセスを可能にしました。これにより、音響チームの複数のメンバーによるコラボレーションを実現します。また、CueStation5 は Macintosh OS-X、Windows の各オペレーティングシステムに対応しており、各プラットフォーム用ソフトウェアの同時使用やプロジェクトファイルのプラットフォーム間での互換性を実現しています。

- Mixing Interface -



Inputs ウィンドウ

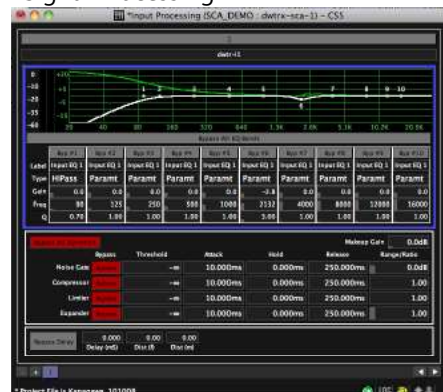


Matrix ウィンドウ

オーディオミキシングのユーザーインターフェースは伝統的な SR 用サウンド・リインフォースメントミキサー (PA ミキサー) をモデルにしており直感的な操作が可能です。Mixing Interface 部は、「Inputs」、「Input Processing」、「Bus Masters」、「Bus Processing」、「Matrix」、「Output Masters」、「Output Processing」、「Aux Matrix」、「Aux Masters」、「Aux Processing」、「Virtual Groups」、「Grand Master」、「WildTracks」、「PAFL Masters」、「PAFL Processing」、「Input Meters」、「Bus Meters」、「Output Meters」、「Aux Meters」の各ウィンドウから構成されます。

- 各チャンネル、各マトリクス交点毎に独立した「Wait」タイム及び「Fade」タイムを設定可能
- 「Virtual Groups」機能により複数チャンネルをグルーピングし、それぞれのミックスバランスを保ったまま一括してレベルコントロール可能
- 各チャンネルにレベル及びコンプレッションメーター内蔵
レベルメーターだけを表示する「Input Meters」、「Bus Meters」、「Output Meters」、「Aux Meters」ウィンドウもあり。
- トリムや AUX センドをフェーダーと入替える Channel Flip 機能によりモニター卓としての利用も可能
- 信号の経路を素早くトレース可能な「Show Signal Path」機能
- 「GUI Swap」機能によりチャンネルモジュールの入れ替えが可能
- チャンネル名称ラベルを CUE に登録してダイナミックに変更可能
- ウィンドウのクローンを作成可能なため、必要なチャンネルだけを複数ウィンドウに分けて表示することも可能
- 「SHIFT」、「Command」、「Option」キー等を押しながら操作することにより、隣り合ったチャンネルや全てのチャンネルを一括もしくは相対的に操作可能

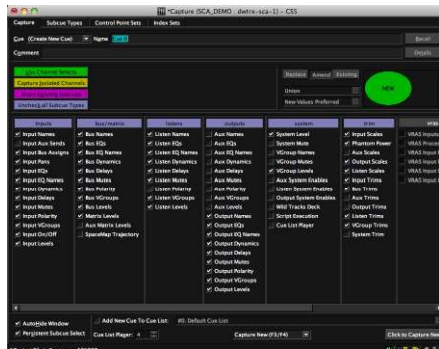
- Signal Processing -



Input Processing ウィンドウ

- 各入出力チャンネル及びバスにはチャンネル毎に EQ, ディレイ, ダイナミクスを装備
EQ : ハイ/ローパス、バンドパス、ハイ/ローシェルフ、パラメトリック、ノッチ (各チャンネル毎に 10 バンド)
最大ディレイ : 1360msec
ダイナミクス : ゲート/エキスパンダー/コンプレッサー/リミッター
- EQ はカーブ、位相を GUI により表示し直接操作が可能。また、数値による設定も可能。
- ステレオ AUX センド機能搭載
- PFL、AFL 用に独立した BUS を装備
- 最大 288 入力、288 出力、288 バス構成のシステムを構築可能

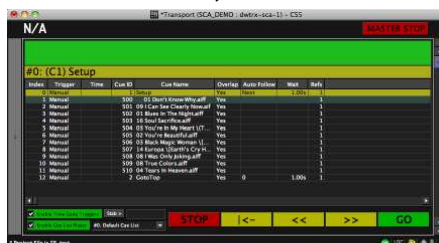
- Automation -



Capture ウィンドウ



Cue Library ウィンドウ



Transport ウィンドウ

CueStation では Mixing Interface ウィンドウで設定されたミキシングパラメータを「Capture」と呼ばれる操作により取り込み、「Cue」、「Subcue」、「Cue List」に登録して実行します。

「Capture」により取り込まれたデータは各ミキシングパラメータをカテゴリーに細分化して「Subcue」と呼ばれる単位で登録されており、「Cue」はこの「Subcue」を組み合わせて構成されます。更に、各「Cue」及び「Subcue」はそれぞれ「Cue Library」、「Subcue Library」と呼ばれるライブラリーに登録されます。

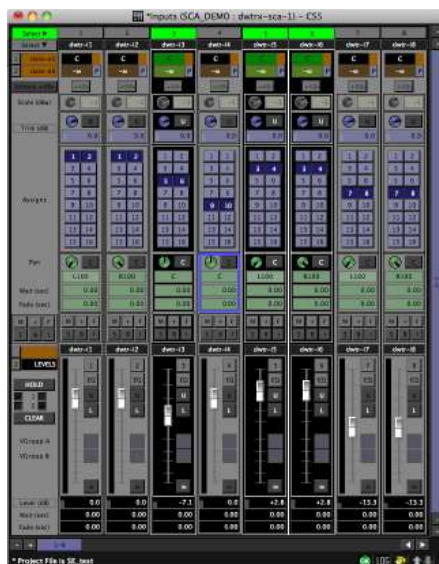
これら「Cue」を「Cue List」と呼ばれる「Cue」の実行順序を構成するチャートに登録していき、オートメーションを作成します。「Cue List」は複数設定可能で「Cue」、「Subcue」を共用できるため複数のバージョンの「Cue List」を効率よく作成できます。

- 「Cue」に登録する「Subcue」を選択可能
さらに、「Cue」内で「Subcue」の「Wait」を指定可能
単なるスナップショット機能では実現不可能な複雑なオートメーションに対応
- 「Isolate」機能により完成したオートメーションの任意のチャンネルをワンクリックで切り離し、マニュアルでオペレーション可能
- UNDO 機能搭載
- データの変更も変更したい「Cue」を呼び出し Mixing Interface ウィンドウで設定を変更し差分のみを「Capture」可能。
また、「Subcue」の内容を直接数値で変更することも可能。

実際のオペレーションでは「Transport」ウィンドウに「Cue List」を呼び出し、「GO」ボタンを押して「Cue」を実行します。

- 「Cue」は「Transport」ウィンドウの「GO」で実行するだけでなくタイムコードによる自動実行、外部コントローラからの命令によるリモート実行等を組み合わせて制御することが可能

- Channel Select -



「Channel Select」機能を使用することにより「Capture」で取り込まれるパラメータをチャンネル単位で指定できます。更に「Subcue」のカテゴリ指定を合わせることで「Ch1,2,5,6のバスアサインスイッチの設定のみを取り込む」といったことが簡単にできます。

- 複数のチャンネル（連続していないチャンネルの指定も可能）を指定可能
- 複数の Mixing Interface ウィンドウで選択されたチャンネルを一括で「Capture」可能
- 「Matrix」ウィンドウでは、「行」、「列」を指定することにより交点単位の指定が可能

- External Control -

D-Mitri システムは OSC (Open Sound Control) により Ethernet を経由して外部機器から D-Mitri をコントロールしたり、D-Mitri から外部機器をコントロールすることができます。

また、Python スクリプトを搭載していますので D-Mitri システム内で条件判断などを備えた制御スクリプトを実行することが出来ます。

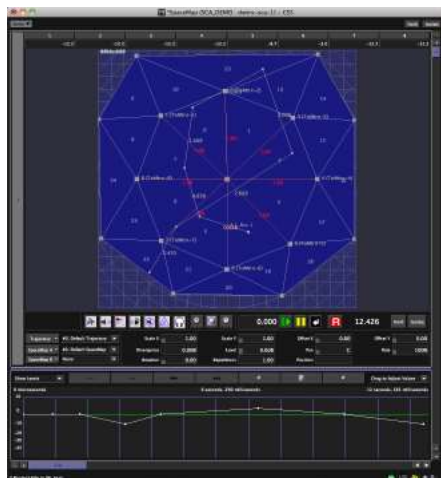
DGPIO に装備された RS-232C、RS-422A、MIDI の制御ポートを経由して外部機器を制御する事も可能です。

D-Mitri システムでは上記 OSC、Python スクリプトの他 Lemur、iPad 等と組み合わせで様々な制御が可能となっています。

詳細についてはご相談ください。

- SpaceMap - マルチチャンネルサラウンドパンニング

SpaceMap



SpaceMap ウィンドウ

SpaceMap は CueStation5 コントロールソフトウェアの特徴の一つである最大 288 チャンネルのマルチチャンネルサラウンドパンニングを実現します。

実際のスピーカー配置をデザインした「Map」上にマウスで「Trajectory」を描くだけで音像移動を実現できます。

「Test」機能を使用してリアルタイムに実際の音を移動させイメージを作ることができます。大体のイメージが固まったところで「Record」ボタンをクリックし「Trajectory」を記録します。記録した「Trajectory」と使用する「Map」の情報を「SpaceMap」ウィンドウの下部の使用するバス番号の欄に設定し「Capture」で「Subcue」に取り込みます。一度取り込んだ「Trajectory」は自由に編集が可能です。全体での位置や移動時間の変更みならず「Node」と呼ばれる「節」単位で変更が可能です。また、「Subcue」上で X、Y 軸のオフセットや反転、移動スピード、繰り返し回数が設定できるため 1 つの「Trajectory」を複数の「Subcue」に登録して異なる動作を指定することが可能です。

この「Map」と「Trajectory」は自由に組み合わせることが出来るため異なるスピーカーレイアウトへもすぐに対応することが出来ます。

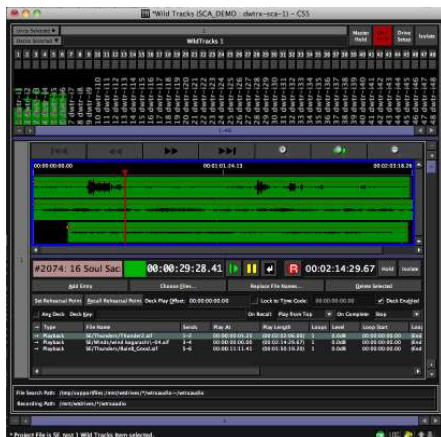
また、音像移動のイメージに合わせて使用するスピーカーのみを登録した「Map」と「Trajectory」の組合せを複数同時に実行可能なため複雑な音場を作り出すことが可能です。

また、音像移動だけではなく音像定位を手軽に作成可能な「SpaceMap position subcue」機能を搭載しました。これは「Map」上の座標をデータとして保持しているため、再編集も容易です。

これらの「SpaceMap」機能によりマルチチャンネルを生かしたより複雑な音場を構成することができます。

(SpaceMap は CueStation5 コントロールソフトウェアに含まれます。)

- WildTracks - 72 トラックハードディスクプレイバック



WildTracks ウィンドウ

「WildTracks」は「DWTRX」モジュールを接続することにより、オーディオ入力を使用せずに最大同時再生 72 トラックの HDD プレイバック機能を追加します。

WildTracks システムは最低 1 台の「DCP」モジュール、オーディオ IO モジュール、CueStation5 に統合された専用ソフトウェアから構成されます。

主な特徴

- CUE オートメーション、SMPTE、外部制御によるオーディオ再生が可能です。

- 96KHz、8/16/24/32 ビットの WAV 又は AIFF ファイルを再生可能です。

- 1 ユニットにつき、最大 32 のデッキ（再生グループ）を構成できます。

各デッキはそれぞれ単独の CD、MD プレーヤーやサンプラーと見立てることができ、デッキ毎に任意のトラック数のオーディオファイルの再生が可能です。

このため、1 ユニットの「WildTracks」で最大 32 台の CD、MD プレーヤーやサンプラーのような使い方が可能です。

(同時再生可能トラック数は 1 ユニットにつき最大 72 トラックです。)

- 「DWTRX」モジュールには 2 台の SSD(シリコンディスク)を搭載し、万一の SSD のトラブル時にも SafetyNet 冗長化機能により音途切れなくバックアップに移行し、再生を継続します。

- WildTracks に搭載されたファイルサーバー機能によりネットワーク経由でオーディオファイルにアクセス可能です。この為、DAW で編集したデータをネットワーク経由で WildTracks ハードディスクにコピーするだけで使用可能になります。

また、新たに装備された「DriveSetup」ウィンドウには、ファイルコピー時に 96KHz 以外のフォーマットのファイルを自動的に変換してコピーする機能が搭載されました。

- 音源を加工することなく WildTracks 上で再生範囲の指定が可能です。

また、指定範囲のループ再生や、指定範囲を無限にループ再生し、任意のきっかけでループを抜けるバンプ機能の設定も可能です。

CueConsole



CueConsole (MS-CC2-ED,MS-CC2-TP,MS-CC2-F16 x 3,MS-CC2-M16 x 3)

CueConsole はトラディショナルなメイン卓、モニター卓、効果卓の代わりとして D-Mitri システムを使用するためのコントロールインターフェースです。

D-Mitri の前身である Matrix3 と CueConsole は世界中のテーマパークや演劇の現場で成功を収めてきました。これまでのライブプロダクションの現場で使用されてきた一般的なコンソールと違い、Matrix3 上で CUE によりコンソールを組み立てる手法は、カスタムコンソールをオペレーター自身の手で作り上げる事を可能にしました。ショーの進行に合わせて常に手元に必要なコントロールを集約したり、スイッチ一つで楽器の各パート毎にまとめたフェーダーを呼び出したりと、ショーやオペレーターに合わせたカスタマイズを可能としてきました。

CueConsole のデジタルコントロールサーフェースとしてのユニークなアプローチは、D-Mitri システムでも引き継がれました。

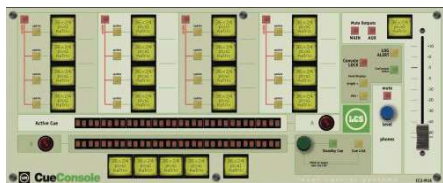
CueConsole は、4 種類のコントロールモジュールを自由に組み合わせで構築します。モジュラー構成の各ユニットを組み合わせることによりメイン卓、モニター卓、効果卓等に柔軟に対応可能です。

また、各モジュールは音響デザイナーやエンジニアの望む形を構築するためにフレキシブルに組み合わせ、アサインすることができます。なぜなら、CueConsole は一切のオーディオ信号の通らない、純粋なコントロールパネルで、コントロール信号は一般的なネットワークを通じて Matrix3 と通信を行うからです。

この結果、モジュールは一般的なミキサーの位置にフルシステムとして設置することも可能ですし、離れた複数の場所に分散して配置することも可能です。さらに、それぞれ離れた場所に設置されたモジュールを同時に使用して分散してミキシングすることもできます。

CueConsole を使用すれば、もう他のエンジニアの仕事が終わるのを待つ必要はありません。もし、あなたがバルコニーの音を調整したいときには、エディターモジュールを持ってバルコニーへ行き調整するだけです。他のセクションを編集しているエンジニアの仕事を中断することはありません。もし、リハーサル時にディレクターと音響デザイナーの密接なコミュニケーションが必要なときには、ディレクターや照明プログラマーの横に CueConsole を設置します。リハーサル終了時には、必要なモジュールだけを通常のポジションに移動するだけです。こんなことが簡単に実現できるのが CueConsole です。

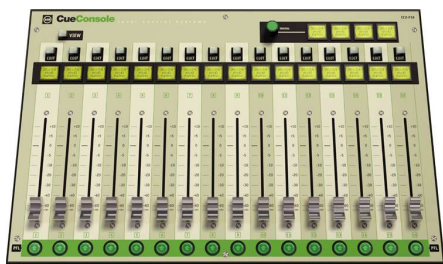
● MS-CC2-TP Transport Module (トランスポートモジュール)



「TRANSPORTER」モジュールはショーのオペレーション用の機能を搭載したモジュールです。どんなにオートメーションが複雑になってもオペレーターは確実にCUEを実行していかなければなりません。「TRANSPORTER」モジュールはそんなオペレーターの負担を軽減します。ボタンにはLCD表示器が搭載されています。"go"と表示されたボタンを押すと次のCUEを実行し、その他のボタンはCUE LISTのCUEポインタを移動します。文字表示LEDには現在のCUEの位置が表示されます。

パネル上には16個のユーザー定義CUE呼出しボタンが配置され、CUE LISTの進行にかかわらず、いつでも任意のCUEを呼び出すようにプログラムできます。

● MS-CC2-F16 Faders Module (16 モーターフェーダーモジュール)



コンピューターオートメーションをライブショーで使用する場合、時にはアクロバットの様なマウス操作でフェーダーを操作しなければならない場合があります。

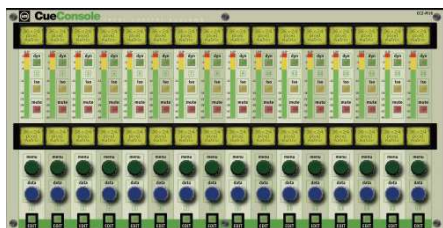
CueConsoleの「FADERS」モジュールはそんな問題を解決します。

パネル上に配置された16本のモーターフェーダーと20個のLCD表示ボタンは戦略的で緻密なフェーダー操作を可能にします。

LCD表示ボタンの18文字の文字表示と3色のバックライトを組み合わせ、トリムやディレイ設定などフェーダーにアサインされている機能を瞬時に把握することができます。

4つのLCD表示ボタンはモジュールの機能切替やCUEの実行制御など、機能を自由にアサイン可能です。

● MS-CC2-M16 Meters+ Module (メーターモジュール)



音響システムが大規模になり複雑化するに従いオーディオ信号をメーターで確認することは非常に重要になります。

CueConsoleの「METERS+」モジュールを使用すればミキサーはオーディオ入出力信号のレベルを素早く簡単にモニターすることができます。

1台の「METERS+」モジュールには選択可能な16チャンネルのオーディオ信号のレベル、又はコンプレッションレベルの表示と、MUTE、ISOLATE、エディターセレクトのスイッチが搭載されています。

さらに、各チャンネルに装備された高解像度ロータリーエンコーダーにより、フェーダー、トリム、バーチャルグループ、パン及びディレイをコントロールすることができます。

● MS-CC2-ED Editor Module (エディターモジュール)

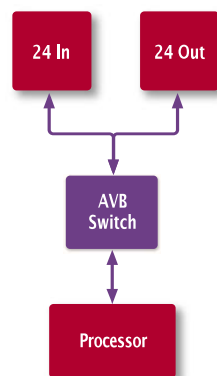


CueConsoleの「EDITOR」モジュールはコンソール上の全ての機能を素早く編集するために作られました。入力チャンネル又は、出力チャンネルの全ての機能がモジュール上に表示され、編集できます。

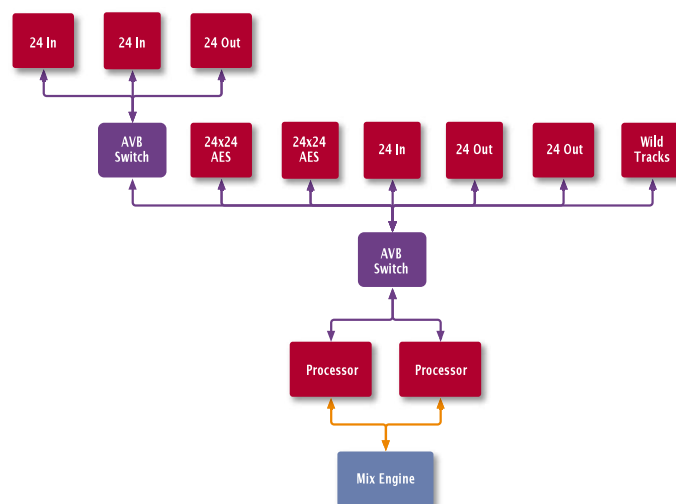
パネル上の56個のロータリーエンコーダー(内54個は高解像度タイプ)を使用してデータ入力を行います。40ドットのVUメーターは詳細な信号レベルを表示します。2つの32文字表示ディスプレイには現在表示中のチャンネルと裏のチャンネルの情報を表示します。

システム構成例

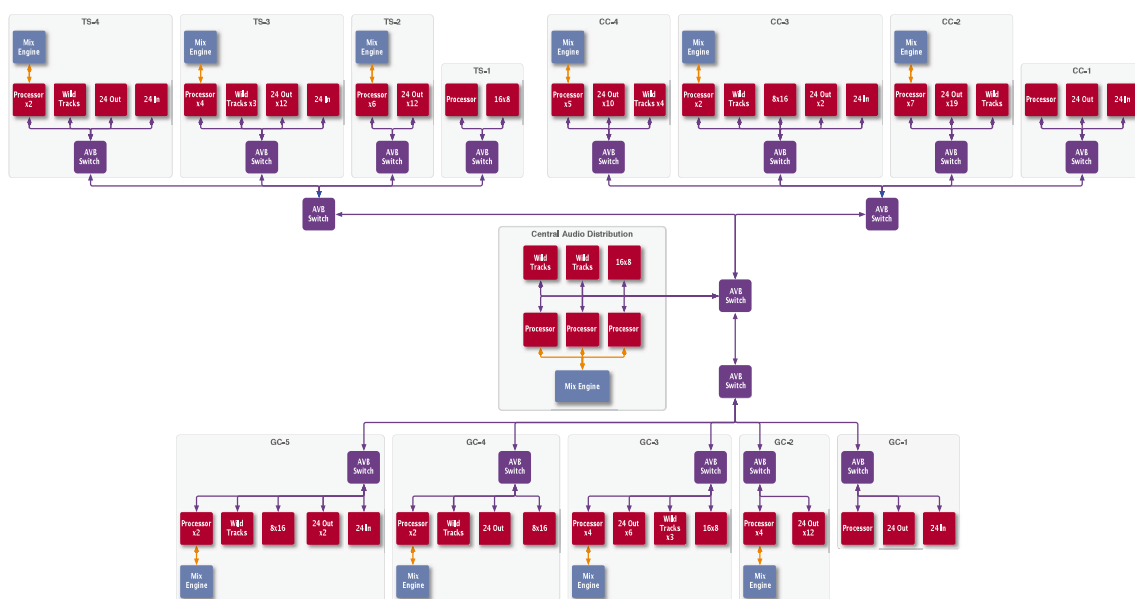
小規模システム



中規模システム



大規模システム



- D-Mitri (LCS Series) - 主な納入実績、使用実績 (2016 年 11 月現在)

LIVE SHOWS AND VENUES

東京宝塚劇場 [D-Mitri]
神奈川芸術劇場 [D-Mitri]
新国立劇場 中劇場 [D-Mitri]
布袋寅泰 SPECIAL LIVE 「HOTEL+ 東大寺 -Fly Into Your Dream -」
宝塚歌劇団 「プエノスアイレスの風」
(2008 年 11 月 東京特別公演、宝塚バウホール公演)
「雨に唄えば」(2008 年 7 月 梅田芸術劇場公演)
「MeAndMyGirl」(2008 年 8 月 博多座公演)
「GreatGatzby」(2008 年 9 月 日生劇場公演) 他多数
中村勘三郎「赤坂大歌舞伎」
坂本龍一プロデュース公演「LOHAS Classic Concert 2008」
舞台「フラガール」(赤坂 ACT シアター公演)
びわ湖ホール 大ホール
びわ湖ホール 中ホール
朝海ひかる「PRIMARY COLORS」
One! -the history of Tackey-
関ジャニ∞ Another's ANOTHER
滝沢演舞城
関ジャニ∞ X'mas コンサート 2005
"O" from Cirque du Soleil
Saltimbanco from Cirque du Soleil
ZUMANITY from Cirque du Soleil
Big River, the Adventures of Huckleberry Finn
Herzliya Performing Arts Center
Ka from Cirque du Soleil
Kurtheater
La Reve Aqua Theatre
La Reve Outdoor Fountains
Nationaltheatret
Prague Congress Center
Saturday Night Live
Stadthalle
Sydney Opera House
Texas Panhandle Heritage
Vernon Performing Arts Centre
Walt Disney Concert Hall
長野オリンピック 開閉会式

TOURS AND INTERNATIONAL

Corteo from Cirque du Soleil
Cover Girls
Doctor Dolittle The Musical
Joseph and the Amazing Technicolor Dreamcoat
Seussical The Musical
Thoroughly Modern Millie

REPERTORY THEATRE

American Conservatory Theatre
Berkeley Repertory Theatre (new stage)
Drury Lane Theatre
El Paso Theatre
Huntington Repertory Theater
Jia Xing Theatre
La Jolla Playhouse
San Jose Repertory Theatre
Shaw Festival
South Coast Repertory
Stratford Festival
The Goodman Theatre
The Grand Theatre
The Theatre at Boston Court

ON/OFF BROADWAY & LONDON'S WEST END

Brooklyn, The Musical
Candide
LeStat
Seussical the Musical
Taboo
The Wedding Singer

THEME PARKS AND RETAIL

NESTA RESORT KOBE
ハウステンボス 「ホライゾンアドベンチャー・プラス」
愛・地球博 JR 東海 超電導リニア館
愛・地球博 ワンダーサーカス電力館
六本木ヒルズ ヒルズアリーナ
クラブ ageHa
Bellagio Conservatory and Botanical Gardens
Fremont Street Experience
Port Aventura's Templo Del Fuego
Warner Movie World

SCHOOLS AND MUSEUMS

盛岡市子ども科学館 サイエンスドーム「宙」
大阪市立科学館 プラネタリウムホール
MAP みえこどもの城
郡山市ふれあい科学館 スペースパーク
きつづ光科学館ふおとん
Bar Ilan University
Brandeis University
Flour Tower
Griffith Park Observatory
Hayden Planetarium
Universite Laval
University of Denver
University of Memphis Theatre & Dance
University of Waterloo

CRUISE SHIPS AND OTHERS

有限会社 ブラネットウエーヴ
株式会社 松村電機製作所 メッセージホール
Asbury United Methodist Church
Carnival Cruises "Pride"
Celebrity Cruises "Constellation"
Celebrity Cruises "Infinity"
Celebrity Cruises "Summit"
Christ United Methodist Church
Costa "Spirit"
Crossroads Community Church
Crystal Cruise Lines "Harmony"
First United Methodist Church
Hallelujah Christian Church
Kasteel de Vanenburg (Vanenburg Castle)
Kompetenzzentrum HoerTech GmbH
MCSI
Meyer Sound Theatre
Princess Cruise Lines "Island Princess"
Princess Cruises Golden Princess
Princess Cruises Star Princess
Private Residence
Queen Mary 2
Salinas Valley Community Church
Sparkasse Deusseldorf



株式会社アートウィズ

本社 〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町511

TEL:03-3202-2330 FAX:03-3202-2331

山梨事業所 〒409-3845 山梨県中央市山之神流通団地3-3-4

TEL:03-3202-2330 FAX:03-3202-2331

2016年11月